

第1回教育学部系進学研究会を開催しました

8月23日（金）午後、本校において、本校企画「第1回教育学部系進学研究会」を開催しました。これは「茨城県一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業」の一環で、本校光プロジェクトの進路探究部門を構成する行事です。

この日は下妻市教育委員会と下妻市内の小中学校から合わせて7人の先生方をお招きし、本校の1年生から3年生までの45人が、全体学習とグループ学習という構成で勉強しました。まず全員で下妻中学校の近松先生による講話を聴きました。そのあと6グループに分かれ、2グループごとに中学校の先生と小学校の先生に入ってもらい、入れ替え形式でお二人からご指導を受けました。

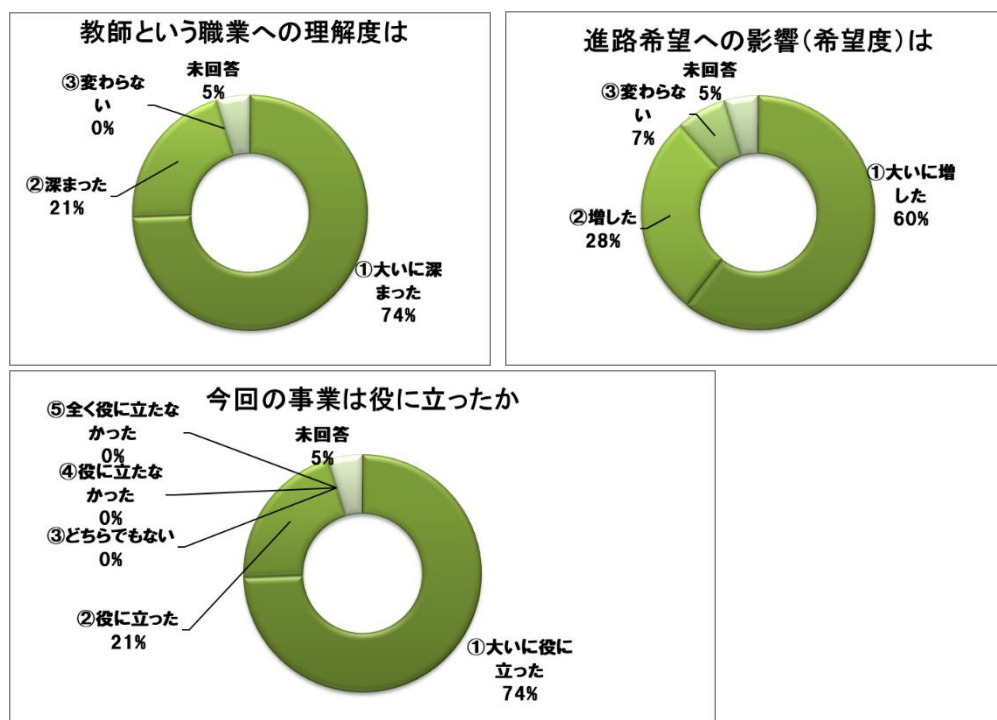
先生方には、模擬授業やディスカッションなど、それぞれに工夫を凝らしていただき、生徒たちは教職についての考えをより深め、様々な発見をすることができたようです。

講師

・三谷 定幸 先生（下妻市教育委員会 指導課長）	
・川俣 史織 先生（下妻小学校）	・近松 香織 先生（下妻中学校）
・増渕 康介 先生（上妻小学校）	・杉江 拓也 先生（東部中学校）
・長堀 敬志 先生（宗道小学校）	・山崎 紀子 先生（千代川中学校）

実施後生徒アンケート

[選択式]



[記述式] （抜粋）

◎この行事に参加した理由は何ですか。

- ・教師という職業について深く知りたかったから。（複数）
- ・教師になりたいので。（複数）
- ・進路選択の決め手にしようと思ったから。（複数）
- ・小中学校の先生の”生の声”を聞きたかったから。
- ・教育学部に進学したいから。
- ・将来の夢として真剣に迷っているの、その1つの候補として、今回は参加した。

◎参加して下さった小・中学校の先生方について、感じたことを書いてください。

- ・大変な仕事だと思うが、その分夢のある、何にも代えがたいものを得ることができると知った。（複数）

- ・自分の志望校が出身校の先生がおられてお話を聞くことができて良かった。
- ・両先生方とも楽しそうにお話する姿を見て、子どもや仕事への愛情が伝わってきた。
- ・模擬授業形式でやっていただき、とても楽しく参考になった。
- ・先生によってやり方が違うが、どなたも生徒を考えた授業を心がけていた。
- ・質問にやさしく答えて下さった。
- ・熱心さが伝わってきた。
- ・先生方は教師という職業に誇りを持っていると感じた。
- ・先生たちが普段どういう風に子供達を見ているかなどを、いつもとは違う目線から知ることができた。
- ・(自分では)教師は大変というイメージがあったけれど、どの先生の話聞いても、先生という職業はすごく楽しい、やりがいがあるといっていた。
- ・先生方の多様な経験を聞いて、教員と一言と言っても、人間性や今まで経験してきたことで大きく変わるものなのだと気付きました。
- ・教員をやる上で注意していることや、大切なことが聞けた。
- ・授業はただ話を聞かせるのではなくて、理解をする中で楽しいと思わせなくては、教師の使命が果たせていないと思った。
- ・生徒が口に出さないことをわかってあげるのも大切である。

◎今回の行事についての感想・意見を書いてください。

- ・現場の先生方から話が聴け、(教職への)夢を実現したい気持ちが深まった。(複数)
- ・初めて参加したが、先生方と近い距離でお話しする機会が得られ、進路を確定することができた。
- ・教師という職業のプラス面だけでなくマイナス面もきくことができ、かえって理解が深まり教師になりたい気持ちが強くなった。
- ・この行事は今後も続けてほしい。
- ・義務教育学校や中高一貫校に勤務する先生の話も聞けるとよいと思う。
- ・いじめ問題、指導方法等、色々なことで話が聞けてためになった。
- ・沢山の先生方の話を聞く事が出来たので、良い講習会だったと思います。これからもこのような会を定期的に開いて下さると嬉しいです。
- ・私は教師になることには若干興味を持っていたが、親たちの対応などがめんどくさそうだと考えていた。しかし、先生方の話をきいて、教師になることの良さが十分伝わってきて、とても興味が溢れてきた。この企画は本当にためになった。
- ・教師という職業について密に知る良い経験の1つとなりました。まだまだ知りたいことがあるので、次回もぜひ参加したいと思います。
- ・生徒や先生の立場と共に、苦労や喜び、大変なことなどを知り、とても素晴らしい体験だった
- ・教師について色々と学べてよかった。もし、自分が教師になるとするならば、今回言われたことを考えて働きたいと思った
- ・少し時間が足りない。もう少し長く時間をとってほしい。



近松 先生（全体講話）



長堀 先生（グループ学習）



川俣 先生（グループ学習）



杉江 先生（グループ学習）



増渕 先生（グループ学習）



山崎 先生（グループ学習）



生徒謝辞



三谷 先生（講評）



細野 校長（講評）